

第6回エナジックジュニアオープン

ローカルルールと競技の条件

第6回エナジックジュニアオープン実行委員会が管轄する競技は2020年日本ゴルフ協会ゴルフ規則・エナジックジュニアオープン実行委員会競技の条件および下記ローカルルールを適用する。この規則の適用にあたって一部に変更若しくは追加のある時は、競技委員会からその旨スタート前に告知する。競技の条件およびローカルルールの違反の罰は、ゴルフ規則で別に定められている場合を除きマッチプレーではそのホールの負け、ストロークでは2打とする。

記

1. 球がペナルティーエリアに入った場合、プレーヤーは
 - (i) 規則17-1bに基づいて処置するか、または
 - (ii) 追加の選択肢として、1打罰のもとに指定の救済エリアにドロップすることができる。
(9番ホール、12番ホール、18番ホール)
2. アウトオブバウンズの境界は白杭と白線で表示する。
3. ペナルティーエリアの縁は不可分とする。
4. 正規のラウンド中の移動についてカートへの乗車を認める。
5. ハーフターンの待ち時間の練習について。練習グリーンでのパッティング練習のみ認めます。
6. ホールとホールの間では、プレーヤーは、プレーを終了したばかりのホールのグリーン上およびその近くでは、いかなる練習ストロークも行ってはならない。
7. 順位決定について。各2部門共に1位の順位でタイの場合、競技委員が指定するホールにてプレーオフを行います。またその他の順位の設定については、男子の部 OUT コース。女子の部 IN コースのマッチングスコア方式を採用する。

※悪天候により1日目で競技(18H)が終了した場合：男子の部 IN コース。女子の部 OUT コースのマッチングスコア方式を採用する。

注意事項

1. 競技前日の練習 競技前日の練習はアウト、インともスタートを10時30分で打ち切る。
2. 参加の取り消し 委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことがある。
3. 行動規範 プレーヤーまたはそのキャディーにエチケット違反、または非行があった場合には「2020年度九州ゴルフ連盟主催競技行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則1.2に基づいて失格とする場合がある。
4. 大会当日のボール制限について。スタート前の練習は、お一人様30球までとする。

※注) 大会練習場、右方向は10番ホールと隣接しています。選手の皆様にはご迷惑をお掛けしますが、打ち込まない様ご協力お願い致します。
5. 使用ティは、男子の部・女子の部共に1番・10番のみ大会オリジナル(シーサー)のティを使用、その他のホールは男子の部は(青)ティ、女子の部は(白)ティを使用することとする。
6. 携帯電話の使用は禁止する。ただし緊急時またはルールの問い合わせについてのみ使用を許可します。
7. フォアキャディーの配置位置(1H、6H、7H、9H、10H、12H、14H、15H、17H、18H 計10ヶ所)
白旗はインバウンズ、赤旗はアウトバウンズ、白旗と赤旗の交差は暫定球の合図とする。
また、レッドペナルティーエリアに入った場合の合図の旗は青旗とする。

※追加ローカルルール、注意事項は当日に追加・変更される場合がありますので

選手各位は必ず大会インフォメーション・ホワイトボードを確認して下さい。

競技委員会